



名球会選手が直接指導
「宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボール」で

【特集】6月補正予算の概要 ②-⑤

お知らせ拡大版 …… ⑥・⑦	教育委員会 information …… ⑬	そうだ図書館に行こう♪ …… ⑳
タウンピックアップ …… ⑧・⑨	健康生活 …… ⑭	窓口だより …… ㉓
ふるさと納税 …… ⑩	びょういんだより …… ⑮	歴史散歩 …… ㉔
みんなで5・7・5 …… ⑪	暮らしの情報 …… ⑯-㉒	
消費生活相談・省エネ …… ⑫	国保年金あらかると …… ㉑	



全国的に類例のない謎のダム遺構 「岩神堰堤遺跡」

いわがみえんてい



▲岩神堰堤遺跡（手前は洪水吐）

日本では年間降水量が多いわりには河川が短いため、古代から灌漑用溜池が発達してきました。
しかし、それらの多くは瀬戸内海周辺の平野部に分布しており、ここで紹介するような谷池（山にある池）については、その歴史や構造が十分

に解明されているとはいえません。
当遺跡は、朽木岩瀬にある興聖寺の北側を流れる小彦谷川を、西北西へ800m遡った地点に土砂を盛って築かれた貯水用堰堤で、西北端には許容量以上の水を吐き出す洪水吐（オーバーフロー）を設けています。
堰堤は全長48m・高さ7m・天端の幅3m・最大基底幅24mの規模を有し、断面は台形となっています。
明治7年（1874）ごろに作成された絵図には、青色で着色された谷池が描かれており、当時は貯水機能を果たしていましたが、明治29年（1896）の洪水によって決壊し、堰堤の南東側半分を消失しました。
江戸時代の天和年間（1681～84年）に著された総合的農書である『百姓伝記』には、堤を築く際には根敷（堤の下部の幅）を広くし、法面はなるべく緩傾斜にし、馬乗

編集後記

子どもたちが待ちに待った夏休みが始まりました。学校生活から離れる夏休みは、とかく生活のリズムが崩れがち。夜更かしなどで生活リズムを乱してしまうと、体内時計はすっかり狂ってしまいます。この体内時計、約1日周期で「睡眠」「運動」「食事」といったすべての生活リズムを調節し、体のさまざまな器官は、この体内時計に合わせて活動しています。本来全自動で精巧な体内時計も、それをきちんと作動させるには「朝日を浴びること」が必要です。朝の爽やかな陽の光を浴び、体内時計の狂いをリセットするなら、朝のラジオ体操がお勧め。ラジオ体操出席カードを励みに、この夏は子どもたちと一緒にラジオ体操。いかがですか。
(広報担当O)

（天端）も広く作ることが肝要であると書かれています。
岩神の堰堤もこれらのことに配慮して作られており、さらに水流による浸食を防止するために、かつては法面全体に石積みがされていたと思われます。日本における石垣研究の第一人者である北垣聰一郎氏の調査によると、3期以上の工事が確認され、特に中段付近が最も古くて江戸時代以前のものであることが判明するとともに、他に類例のない貴重な文化財であるという見解が出されました。
堰堤の創建年代の特定は難しいようですが、江戸時代の新田開発もしくは興聖寺の移築にともなうものか、あるいは室町時代に当地一帯にあつ



たとされる將軍仮御所に関連する施設なのか、多くの謎に包まれた遺跡です。
(朽木村史編さん室)